

2018年10月26日

KYBエンジニアリングアンドサービス株式会社
代表取締役社長執行役員 荒川 均

KYBグループにおける自動車部品の性能保証について

謹啓

KYBグループ会社である、カヤバシステムマシナリー株式会社が製造、販売してまいりました（2007年1月以前はKYB岐阜南工場において製造・販売）、建築物用の免震・制振部材であるオイルダンパーの一部について、今般、性能検査記録データの書き換え行為により、大臣認定の性能評価基準に適合していない、または、お客様の基準値を外れた製品（以下、「不適合品」といいます）を建築物に取り付けられていた事実が判明し、国土交通省へ報告を行い、対象物件の安全性の検証や不適合品の適合品への交換等の対応についてご指示をいただきました。

本件によって、お客様をはじめ、関係者の皆様からの信頼を裏切り、多大なご迷惑をお掛けいたしますことを心より深くお詫び申し上げます。

なお、これまでの社内調査の結果、当社が販売する自動車用ショックアブソーバを製造する、KYB株式会社オートモーティブコンポーネンツ事業本部においては、類似の事案は確認されてお
りません。

ショックアブソーバは、免震・制振部材であるオイルダンパーとは異なり、非分解構造・且つ性能検査において調整工程そのものが無く、性能試験機の自動判定によりNGとなった製品は、自動または手動によって排出の上、廃却されております。

加えて、性能試験機に対しては測定結果の書き換えがない仕組みであることを監査実施し、確認しております。

さらに10月25日、大手自動車メーカー様の立会いによる工程監査を実施し、上記について再確認した結果、不適切な行為は無いとご判断頂いております。

当社は、KYBグループの一員として課せられた社会的責任を果たし、信頼を取り戻すために、KYBグループの製品が人々の生命・安全に直結するものだとすることを全従業員があらためて強く心に刻み、迅速かつ真摯にKYBグループ製品の品質・安全の改善に取り組んでまいります。

謹白